

日田市立^{だいめい}大明小中学校

～令和7年12月19日(金)訪問～ 【日田市】



日田市立大明小中学校は、平成25年4月に日田市で初めての施設一体型小中一貫校として開設されました。平成29年の九州北部豪雨を契機に、「緊急児童引き渡し訓練」など、地域との連携・協働を重視した防災教育に取り組んでいます。また、地域交流体験では、地域の方に協力していただき、田植え体験や通学合宿、高齢者とのグラウンド・ゴルフ交流などさまざまな活動を行っています。これらの活動を通して、地域に誇りを持ち、人間性豊かな児童・生徒が育まれています。

懇談では、小中学校の児童・生徒から遊具、給食など学校生活に関することや、交通機関の充実、販売店舗の増設などさまざまなご意見を伺いました。保護者や学校関係者からは、国道386号(夜明橋付近)の安全性向上や、通学路の安全確保のための表示・標識の設置、高校に進学した際の交通手段の充実などについてお話をお聞きしました。

災害に強い地域づくりは、全県で取り組むべき課題であり、積極的に活動していただいていることに感謝を申し上げ、引き続き、県も市と一緒に頑張っていきたいとお伝えしました。



関連分野における県の施策 (令和8年度)

☆事業名：(単) 道路防災事業

事業概要：道路のり面の対策等

予算額：9億2,450万円

☆事業名：学校防災・安全教育推進事業 (学校安全出前講座)

事業概要：学校安全についての専門家等の講師派遣

☆事業名：合理的配慮推進事業

事業概要：医師、臨床心理士等による専門家チーム相談会の実施、特別支援学校教員による小・中学校等への巡回相談

予算額：52万円

☆事業名：小中学校通級指導教室充実事業

事業概要：通級指導教室への個別の指導計画推進教員の訪問による指導助言

予算額：65万円

☆事業名：地域と学校の連携・協働体制構築事業

事業概要：学校・家庭・地域が連携・協働して、子どもたちの成長を支える取組を支援するもの

予算額：7,354万円 (国1/3、県1/3、市町村1/3)